

THE NEXT GENERATION
— パトレイバー —

DOG FIGHT R

Coca-Cola zero. 2014
Suzuka 8 hours

コカコーラゼロ

**鈴鹿8時間耐久ロードレース2014
参戦活動計画書**

Road Race Activity Plan

PATLABOR TEAMJP DFR YAMAHA



2014年 株式会社ドッグファイトレーシング



活動目的

▼モータースポーツの枠を超え、映画ファン、一般、その他幅広い層に鈴鹿8時間耐久の参戦を通してモータースポーツの素晴らしさ、ヒューマンスポーツとしての耐久レースをアピールし、業界の活性化、ファン拡大、モータースポーツ人口の拡大に貢献します。

活動目標

▼ 藤田拓哉を中心に参戦。昨年以上のライダー陣営と体制強化で目標周回数を210周に設定。予選、決勝共にシングル獲得を目指します。



活動概要 Activity outline



鈴鹿8時間耐久参戦2年目を迎えるドッグファイトレーシングは映画「THE NEXT GENERATION パトレイバー」とのコラボレートにより参戦を決定。モータースポーツファンに留まらず、映画ファン、その他一般の幅広い年齢層にレースの素晴らしさをアピールする年となります。

映画「THE NEXT GENERATION パトレイバー」とのコラボレートは、作品が発表された1980年代後半からの数年がモーターサイクルスポーツ最盛期で、現在のバイクユーザーの中心世代と重複する点や、映画の新世代といったキーワードが当チームの若きエース藤田拓哉と、オーバーラップ。そして高性能なレイバー（＝マシン）の力を引き出す操縦士（＝ライダー）の存在、レイバーを最良の状態に維持管理する整備班（＝メカ）や、これを統率するはみ出し者の特車二課（＝DFR）といった其々のキャラクターが見事にマッチ。

この夏最大のミッション「鈴鹿8時間耐久レース」へのコラボ参戦が決定しました。



広がるプロモーションジョイント Joint of Promotion

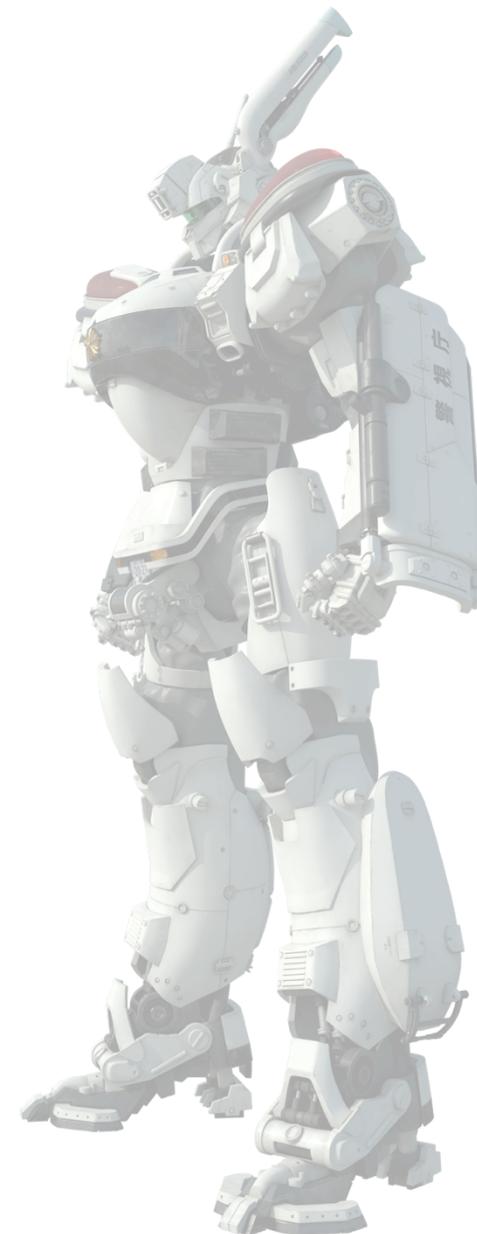


映画「THE NEXT GENERATION パトレイバー」の実写化プロジェクトは2014年4月にスタートし2015年冬までの長期間にわたり、短編シリーズ全12話と長編作品1本を組み合わせた驚異のビッグプロジェクトとして製作される物です。既に実物大のイングラムが吉祥寺の街に現れて大きな話題となるなど、日本が誇るサブカルチャーとして今年最大の注目作品となっています。

映画に連動したプロモーション展開には既にモーターサイクルショーへの出店(2015年も計画)や全国各地での様々なイベントが計画されており、そのブースに連動してマシン展示や、ライダーのゲスト出演なども計画されています。

また警視庁とのコラボレートで自転車マナー啓発ポスターとの連動なども全国展開されており、二輪業界のブランドイメージ向上に一役。

25年の時を経て復活したパトレイバーの計り知れない集客効果と、一般パブリシティーへの波及効果がモーターサイクルスポーツの世界に新たなムーブメントを産出し、次世代への相乗効果を創出するものと考えます。



参戦体制 Team Package



全日本選手権・JSB1000クラスに参戦中の藤田拓哉を筆頭に、中国、カナダ、マン島TTレースなどで活躍するカナダ人ライダー ダン・クルーガーを起用。更に全日本選手権・GP250クラスで長年活躍し、現在は藤田のアドバイザーを務める及川誠人が、第3ライダーとして参戦を決定。マシン面も耐久仕様として昨年以上のバックアップ体制が進み目標達成に向け準備を進めております。

- ▼ Team *PATLABOR TEAMJP DOGFIGHTR YAMAHA*
- ▼ Rider 1st 藤田 拓哉、 2nd DAN KRUGER、 3rd 及川誠人
- ▼ machine 2014 YAMAHA YZF-R1



鈴鹿8時間耐久ロードレース Suzuka 8hou endurance race



<http://www.suzukacircuit.jp/8tai/about/>

オートバイによる8時間の耐久レースで、通称「8耐(ハチタイ)」と呼ばれ、1978年から開催されている。1980年からは世界耐久選手権レースの1戦として組み込まれ、折りしも1980年代から1990年代初頭における日本のバイク人口のピークと相まって大いに盛り上がった。その頃に比べ二輪車販売が大幅に減少した今もなおロードレース界における夏の風物詩として国内最大の集客を誇るモータースポーツイベントである。



真夏の祭典と呼ばれる8耐会場は全国からファンが結集。友人、カップル、ファミリーなど老若男女が3日間の祭典に熱狂します。参戦するマシンも国内4メーカーの他に、DUCATI、APRILIA、BMWなどが激突。



祭典というだけあり、イベントブースも多種多彩。前夜祭や、体験型イベントなども盛りだくさん。多くのメーカーが出展し、観客はレース以外にも終日楽しめる環境にあります。



藤田 拓哉

TAKUYA FUJITA

年齢 19歳
生年月日 1994/11/28
出身地 千葉県
血液型 A型
身長 168cm
体重 59kg



- 2001年 ポケバイに乗り始める。
- 2006年 ミニバイクへステップアップ
岩井サーキットや秋ヶ瀬サーキットにてレース参戦。常に上位へ食い込む活躍を見せる。
- 2008年 ドッグファイトレーシングへの加入を希望し、秋ヶ瀬サーキットでの代表室井の目に止まり。
ロードレースデビュー。筑波ロードレース選手権 GP125クラス ランキング3位 優勝1回
- 2009年 国際A急に昇格。全日本にロードレース選手権 GP250クラス ランキング5位
筑波、菅生大会にて4位入賞。最終戦鈴鹿大会では予選2番手を獲得し3位表彰台を獲得。
- 2010年 全日本選手権 JSB1000クラスに史上最年少15歳でデビュー ランキング20位
- 2011年 全日本選手権 JSB1000クラス ランキング11位。トップ10に入る快走を見せ、確実に
2年目として成長を見せる。
- 2012年 中国・珠海サーキットスーパーバイククラスで海外レース初参戦。ポールトゥーウインで優勝。
全日本選手権 JSB1000クラスランキング9位。6位入賞を含め上位に食い込む
- 2013年 全日本選手権 JSB1000クラスランキング8位。鈴鹿8時間耐久初参戦で17位完走。

全日本ロードレース選手権

クラス：JSB1000
マシン：YAMAHA YZF-R1

OFFICIAL WEB

<http://blog.sp-taku.com/>



DAN KRUGER

ダン・クルーガー

年齢 43歳
生年月日 1970/6/28
出身地 カナダ
血液型 A型
身長 175cm
体重 75kg



香港を拠点に中国珠海サーキットのパンデルタレースフェスティバルに参戦。
トレーニングを怠らない真摯な姿勢でレースに取り組みその成果が昨年からの大きな成長に繋がっている。
昨年は優勝3回を記録するが惜しくもタイトルを逃すが今季開幕戦で優勝。藤田が記録したコースレコードに迫る好タイムを記録。目下ランキングトップを走る。

先週の鈴鹿テストでは、初走行、初のR1ながら1分25秒のタイムを記録。
このタイムはフルコースで2分16秒を出すライダーと同レベルのもので、潜在能力の高さを垣間見せる。

2013年は活動の幅を広げ、イギリス・マン島TTレースに参戦。オーストラリアスーパーバイク参戦、11月にはマカオグランプリ参戦と活動の幅を広げている。

鈴鹿8時間耐久

クラス：JSB1000

マシン：YAMAHA YZF-R1

OFFICIAL WEB

[http://
www.dankrugerracingteam.com/](http://www.dankrugerracingteam.com/)



及川 誠人

SEIJIN OIKAWA

年齢 43歳
生年月日 1970/11/2
出身地 東京都
血液型 A型
身長 174cm
体重 63kg



1995年 全日本ロードレース選手権 GP250 ランキング31位 スポーツライダー & KISS RT
1996年 全日本ロードレース選手権 GP250 ランキング19位 スポーツライダー & KISS RT
1997年 全日本ロードレース選手権 GP250 ランキング16位 スポーツライダー & KISS RT
1998年 全日本ロードレース選手権 GP250 ランキング21位 プラスミュージーレーシングチーム
1999年 全日本ロードレース選手権 GP250 ランキング13位 プラスミュージーレーシングチーム
2000年 全日本ロードレース選手権 GP250 ランキング17位 プラスミュージーレーシングチーム
2001年 全日本ロードレース選手権 GP250 ランキング12位 プラスミュージーレーシングチーム
2002年 全日本ロードレース選手権 GP250 ランキング10位 プラスミュージーレーシングチーム
2003年 全日本ロードレース選手権 GP250 ランキング10位 プラスミュージーレーシングチーム
2004年 全日本ロードレース選手権 GP250 ランキング9位 プラスミュージーレーシングチーム
2005年 全日本ロードレース選手権 GP250 ランキング4位 (3位3回) プラスミュージーレーシングチーム
2006年 全日本ロードレース選手権 GP250 ランキング5位 (3位2回) プラスミュージーレーシングチーム
2007年 全日本ロードレース選手権 GP250 ランキング3位 (2位2回) ウィルアクセス&プラスミュージー
2008年 全日本ロードレース選手権 GP250 ランキング3位 (3位3回) WILL-ACCESS&SJR
2009年 全日本ロードレース選手権 GP250 ランキング2位 (2勝) COLT&SJ-R

鈴鹿8時間耐久

クラス：JSB1000

マシン：YAMAHA YZF-R1

OFFICIAL WEB



真夏の鈴鹿で繰り広げられる
速い男ナンバーワンを目指す
鈴鹿8時間耐久レース。

モータースポーツの活性化の為に、今後も活動を継続し、ライダーの支援、
育成に努め、次の時代の若者達の為に、業界発展に向け精進して参ります。
当チームの活動にご理解を頂き、ご支援戴けますようお願い申し上げます。

全てはモータースポーツの明るい未来のために。

最後までご閲覧頂きまして、誠にありがとうございました。

DOG FIGHT 

株式会社ドッグファイトレーシング
代表 室井 秀明

〒271-0061

千葉県松戸市栄町西4-1195-4

TEL047-703-3030 / FAX047-308-1122